

石川県立金沢泉丘高等学校通信制課程 令和8年度シラバス

教科	科目	単位数	対象年次	履修	期別	開講時間	必要面接時数	レポート通数
情報	情報Ⅰ	2	原則2年次	必修	通年	6	4	6

評価の観点の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて適切に情報と情報技術を活用し、情報社会に主体的に参画する態度を身につけている。

期	レポート回	単元	学習の内容	評価方法			スクリーン ゲージ
				知・技	思・判・表	主体的	
前期	第1回	情報で問題を解決する (情報社会の問題を発見・解決する活動を通して、情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について考えてみよう)	情報とメディアの特性 問題解決の流れ 発想法 情報モラル 個人情報の流出 傷つかない傷つけないために 知的財産権	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	第1回
	第2回		情報技術の発展 情報化と私たちの生活の変化 よりよい情報社会へ	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	第2回
		情報を伝える (効果的なコミュニケーションを行うためにメディアの特性とコミュニケーション手段の特徴を理解しよう)	コミュニケーション手段の変化 ネットコミュニケーションの特徴				
	第3回		デジタルの世界へ 数値と文字のデジタル表現 音と画像のデジタル表現 色と動画のデジタル表現 目的に応じたデジタル化 情報デザイン ユニバーサルデザイン 情報デザインの流れ	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	第3回
後期	第4回	コンピュータを活用する (コンピュータの仕組みを理解して、プログラミングをしてみよう)	コンピュータとは何か ソフトウェアの仕組み 演算の仕組みとコンピュータの限界 アルゴリズムの表現 プログラムの基本構造1・2 プログラミングの工夫 発展的なプログラム	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	第4回
	第5回		モデル化とシミュレーション シミュレーションの活用	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	
		データを活用する (インターネットの仕組みを理解し、データを活用してみよう)	ネットワークとインターネット インターネットの仕組み サーバとクライアント インターネット上のサービス 情報セキュリティ				第5回
	第6回		データの活用とデータベース さまざまなデータモデル データの形式、データ分析の流れ 2つの事柄の関係	レポート 試験	レポート 試験	レポート 試験	第6回

使用教科書等	・教科書：「新編情報Ⅰ」（東京書籍） ・学習書：「新編情報Ⅰ」（NHK出版）
放送視聴	・NHK高校講座「情報Ⅰ」面接指導2回分（20分番組×3で1回分）まで免除可能。年間計画表を確認すること。